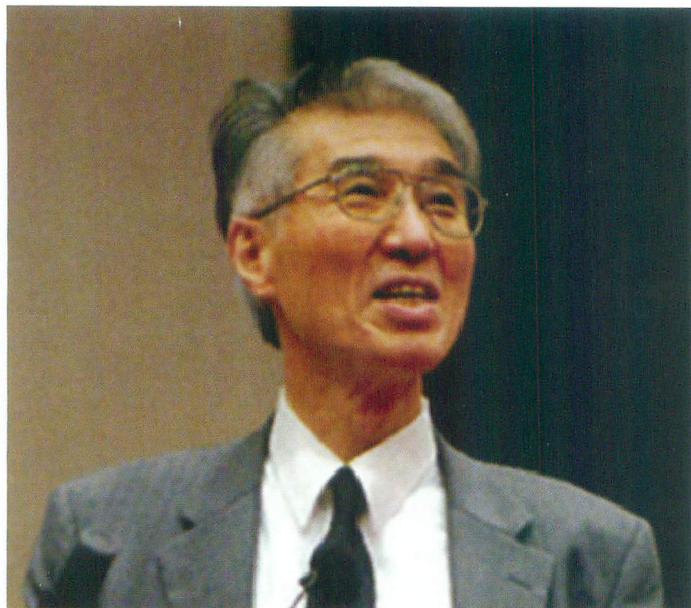


# 米子九条の会 9周年記念講演会



## 講師のプロフィール

原子力の平和利用を信じ、東北大工学部原子核工学科に入学。学ぶなかで原子力の危険な実態を知り原発反対運動に参加。専門家として一貫して住民の側に立ち、原子力の危険を訴え続ける。

「大変な悲劇が福島で進行している。この悲劇をものともしないで、(国が)原子力をすすめる意図は『要するに核兵器を持ちたい』ということなんだ……。それを知りながら何の抵抗もしないまま生きることは、私には出来ません。」

(著書「原発と憲法9条」より)

## 京都大学 こいでひろあき 原子炉実験所助教授 **小出裕章**さん 「**原発と憲法9条**」

「第二次世界大戦でナチスドイツは何100万人も虐殺しました。

戦後のドイツは、この過去の戦争を背負い続けています。

終戦から40年後、当時のヴァイツゼッカー大統領は『過去に目を閉ざす者は結局のところ現在にも盲目になります。』と語っている。」(著書「原発と憲法9条」より)

過去の戦争でアジアの人々2000万人、日本国民310万人の命が奪われたことの真実を隠し、解釈で憲法九条を破壊する暴走に目をつぶることは出来ません。

講演会に多くの市民の御参加をお待ちしています。

## オープニング ゴスペルオーブの歌

「リメンバー」(なかにし礼作詞), 「ひよっこりひょうたん島」(井上ひさし作詞)など

とき 8月23日(土)午後2時~午後5時

ところ 国際ファミリープラザ2階

米子市加茂町2丁目180番地

主催 米子九条の会

連絡先 米子市東町410 高橋敬幸法律事務所内 TEL34-1996